

研究の情報公開文書

研究に関するお問い合わせなどがある場合には下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	糖尿病患者のFGF23 およびレジスチンと合併症発症・進展との関係性の検討
所属（診療科等）	福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学
研究責任者（職名）	高土 祐一（講師）
共同研究機関	福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学 南昌江内科クリニック 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター
研究期間	各研究機関の倫理審査委員会許可日～2025年3月31日 本研究は、各研究機関の倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。
研究目的	糖尿病患者は本邦に留まらず、世界的に増加の一途を辿っています。糖尿病の治療目標は適切な血糖管理であることは言うまでもありませんが、血管合併症の発症・進展を抑制することができれば糖尿病患者さんのQOLと生命予後を向上させ、医療費の抑制にもつながります。そこで本研究では、糖尿病患者さんのうち合併症発症・進展の高リスク患者さんをスクリーニングするためのバイオマーカーとしてFGF23 およびレジスチンに着目し、実臨床下での有用性を検討することを目的としています。
研究内容	<p>●対象となる患者さん 以下の条件（基準）を満たす患者さんが対象になります。</p> <p>20歳以上で、南昌江内科クリニックで承認済の臨床研究課題「実臨床下での酸化ストレス指標（酸化型アルブミン比）測定の有用性の検討：合併症発症における酸化ストレスの役割」への参加に同意された患者さん。ただし、肝疾患を有する方、ステロイド治療中の方、その他南昌江内科クリニックで研究対象者として適切でないと判断された方は対象となりません。</p> <p>●研究方法 本研究は、ご参加いただいた患者さんの残余血液検体を用いて行います。残余検体を用いるため、本研究のために新たに採血をお願いすることはありません。提供を受けた血液検体（残血清）を用いて、FGF23 およびレジスチンを福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学の研究室で測定します。提供を受けた診療録、検査データ、CGM データから、FGF23 およびレジスチンと糖尿病合併症発症・進展との関係性を統計学的に検討いたします。</p>

問い合わせ先	<p>【研究責任者】</p> <p>氏名：高土 祐一 住所：福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1 電話：092-801-1011 FAX：092-865-5163</p> <p>《あなたの研究担当者》</p> <p>氏名：前田 泰孝 部署：一般社団法人南糖尿病臨床研究センター 連絡先：(TEL)092-534-1000 (FAX)092-534-1001 (メールアドレス)mmc-crod@minami-cl.jp</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：一般社団法人南糖尿病臨床研究センター 受付時間 :9:00～17:30</p>
--------	---